

平成27年度
決算認定

防犯・教育・母子 支援分野がさらに充実!!

27年度の主な事業

区分	内容	決算額
民生費	社会福祉（障害者福祉）、児童福祉、災害救助など	17億4954万円
総務費	コミセン太陽光設置工事、統計調査、選挙など	12億5763万円
教育費	南部コミュニティセンター改修、各学校整備など	7億948万円
農林水産業費	農業用水施設改修工事、創造の森給水施設改修工事など	6億6759万円
土木費	村道維持補修工事、除排雪重機使用、5号計画道路など	4億4420万円
衛生費	住民健診、母子保健事業、ごみ処理負担金など	2億8205万円
消防費	消防施設、市町村総合事務負担金など	2億8845万円
議会費	印刷製本費、会議録作成委託など	9538万円
商工費	プレミアム付商品券発行運営事業など	3436万円



改修が済んだ北小体育館の床で運動会の練習



榛東村
マスコットキャラクター
「しんとうちゃん」



駐車場に変わった南小講堂跡地



岩崎唯雄
代表監査委員

第3回定例会は、9月1日から15日までの15日間の会期で開かれました。一般質問には、8人の議員が登壇し、防犯・防災対策、学力向上施策、農業振興などについて質問しました。また、平成27年度決算の認定、条例の制定などの議案、報告及び28年度一般会計・特別会計補正予算等の議案は、原案のとおり可決・認定しました。

▼村税の収入額向上

一般会計の歳入決算額の約24%を占める村税は、前年度に比べ0.75ポイント向上しました。徴収対策の強化に取り組み前年度に引き続き収入率が90%を超えていることを評価します。また、児童保育負担金も前年度に比べ収入未済額が減少しており、引き続き努力してください。

▼収入額の低調

住宅使用料は、収入未済額が毎年度増加しています。これまでの徴収体制及び徴収方法を抜本的に見直し、早急に改善策を講じてください。

ることを要望します。

▼歳出の増加

公債費及び繰出金は増加しています。今後も村債の元金償還開始などにより、増加が見込まれており、厳しい財政状況が続くもの想定されるため、効果的かつ効率的な事業執行に努め、より健全な財政運営を図ってください。

▼財源の有効活用

不用額については、増加となっています。抽出審査の結果、やむを得ない事案であると認めます。さらに精度の高い予算編成と計画的な予算執行に努め、不用

徴収対策の強化による 収入率向上を評価

額が明らかになった場合は、速やかに補正処置を行うなど適切な対応を図り、財源の有効活用に努めてください。

▼今後の財政運営

今後「榛東村第6次総合計画」に基づき、行政改革の推進と主要施策の成果等に鑑み、安定した財政の確保に努め、限られた財源の中で、効率的かつ効果的な執行を図ってください。また、変化化する社会経済状況を的確に把握し、柔軟に対応してさらなる村民サービスの提供と村民福祉の向上増進を要望します。